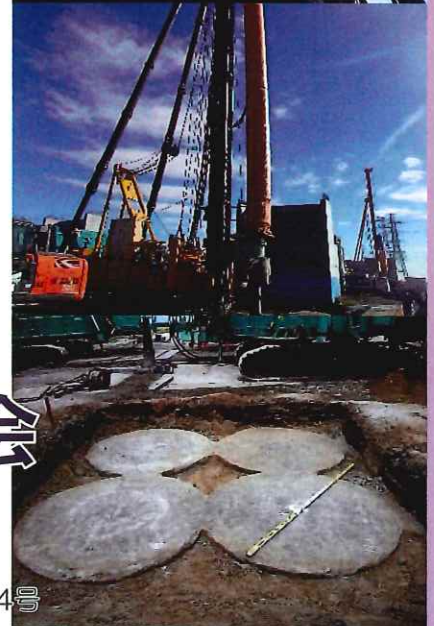




技審証第2704号

# エポコラム PIS工法

Pressure release System



## エポコラム協会

エポコラムの技術に関する証明・登録

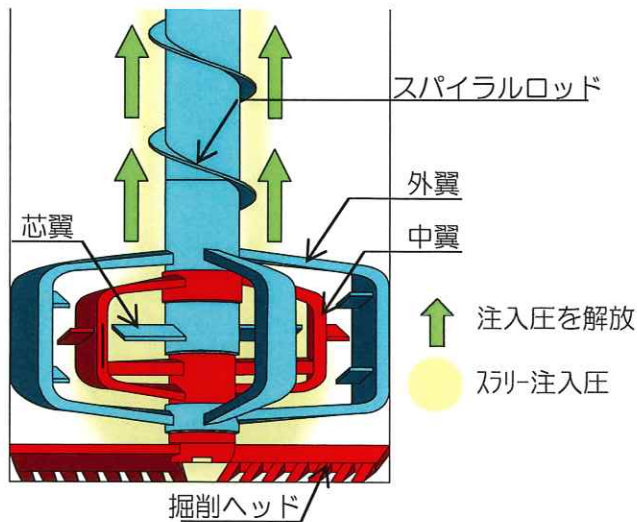
- 建設技術審査証明協議会：（一財）先端建設技術センター 技審証第2704号
- 国土交通省：NETIS登録No. KT-980205-VE  
平成23年度・平成24年度 準推奨技術（新技術活用システム検討会議(国土交通省)）  
平成27年度 活用件数の多い新技術（発注者指定型）として、第6位にランクイン
- 東京都建設局：新技術情報データベース 登録番号0401036
- 東京都港湾局：新材料・新工法データベース 登録番号16006
- (社)農業農村整備情報センター 農業農村整備 新技術データベース 登録番号223

## エポコラム-PIs工法

エポコラム-PIs工法は、エポコラム翼の特徴である撒き出しを抑制した低速回転複合相対攪拌機構と、スパイラルロッドとの相乗効果によって、スラリー注入による増加内圧を常に回転軸に沿った上方へ導き、増加内圧の解放と注入圧に応じた『アップリフト作用』で効率的な排土を行います。

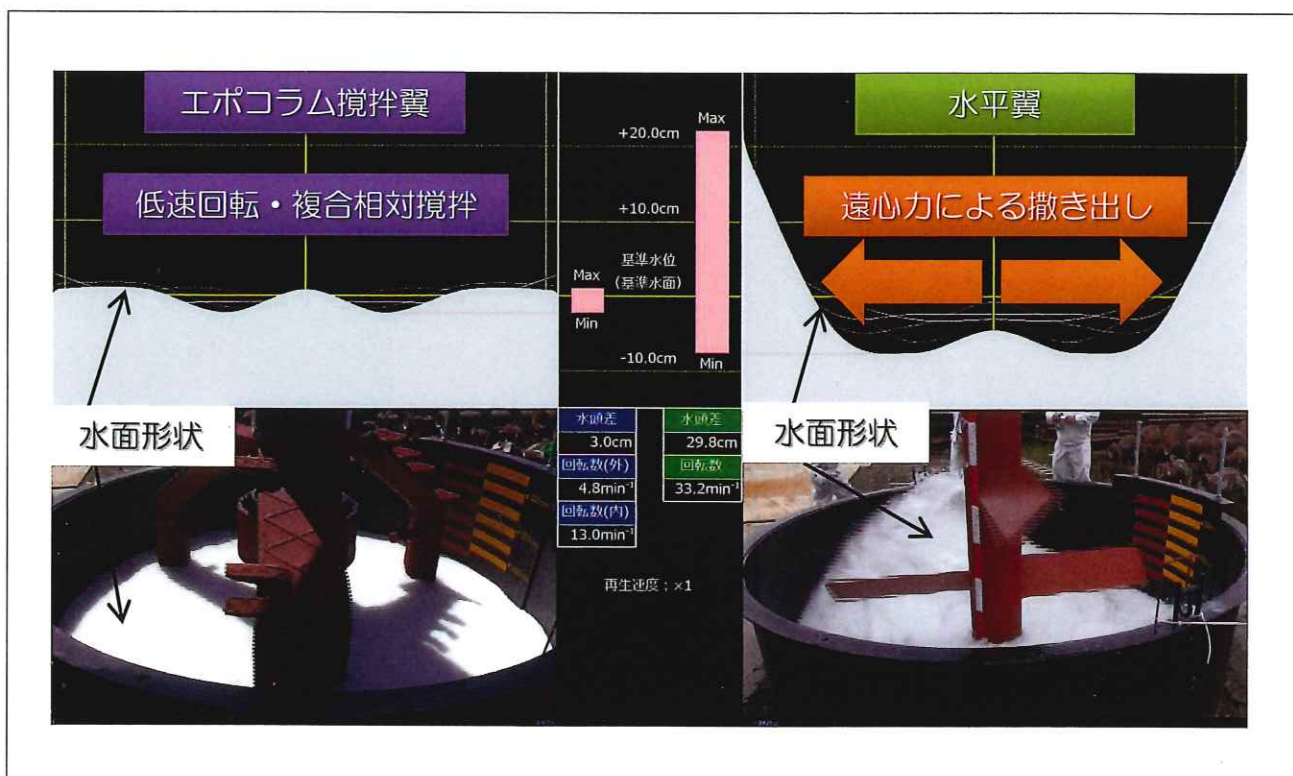
この内圧解放アップリフト排土により周辺地盤への変位の大幅な低減を可能とし、既設構造物等の近接での低変位改良施工を実現しました。

このエポコラムの『内圧解放アップリフト排土』は、攪拌土壌内の増加内圧の解放に応じた土量を自動的に排出します。



## 「複合相対攪拌」と「遠心力」

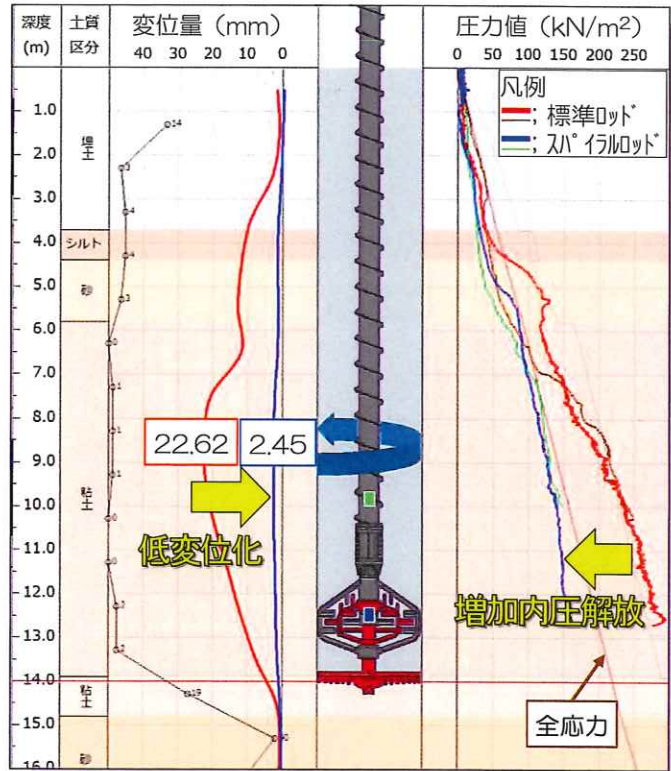
円筒状ケーシング水槽（直径φ2,400×高さh=3,300）を地中に埋設し、この水槽内に水（白色）を充填して、直径φ1,800のエポコラム攪拌翼及び従来の水平翼を回転させながら水槽内に挿入し、水面形状の比較を行いました。



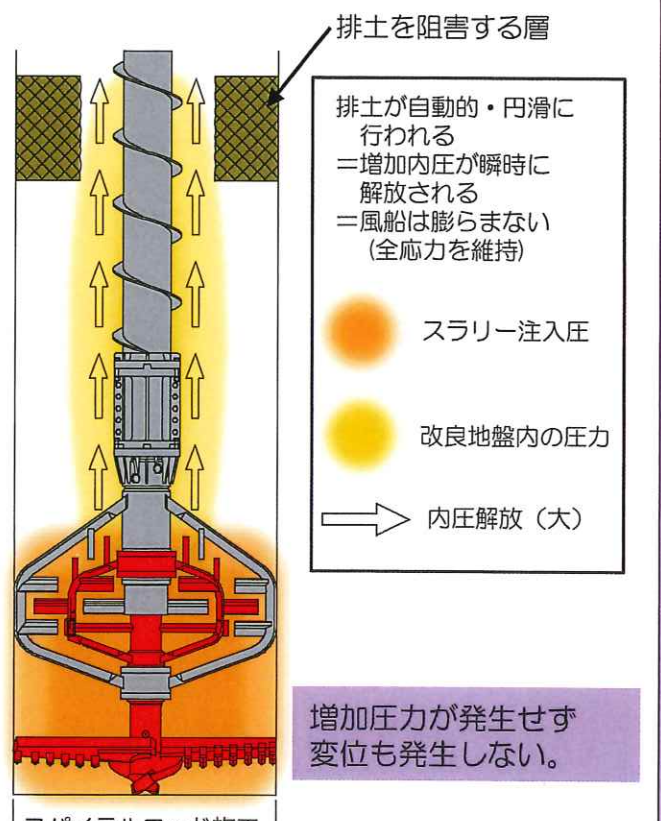
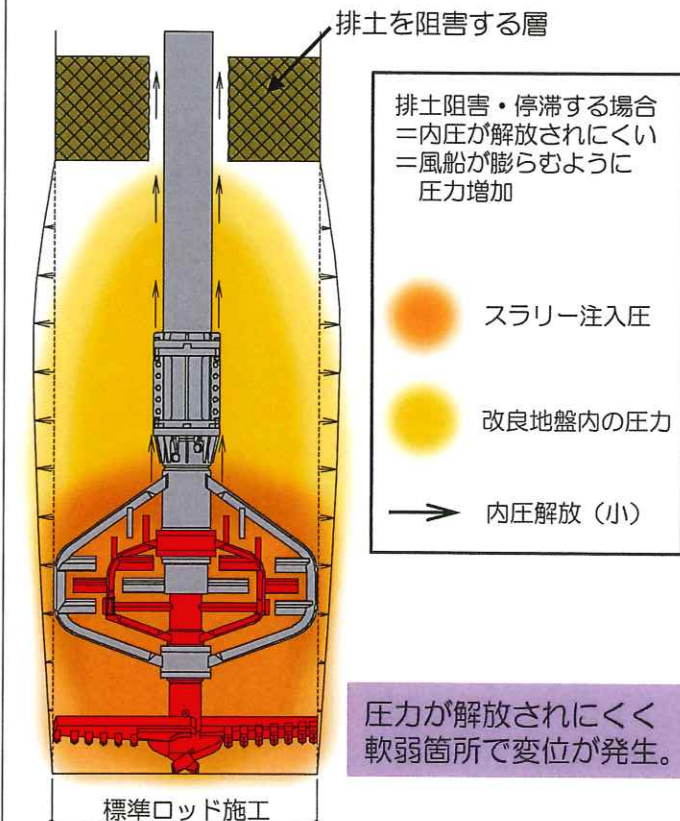
# 低変位性能

下記のグラフは、スパイラルロッド取付けの有無による側方変位と改良体内の圧力の状況を継時的に検証した試験施工の結果です。

スパイラルを取付けた施工は、改良地盤内の圧力の増加がなく常に解放されながら全応力付近を推移しており、大幅な変位の抑制が可能となっています。



## エポコラム-PIsの低変位施工とは



## 施工状況・実績

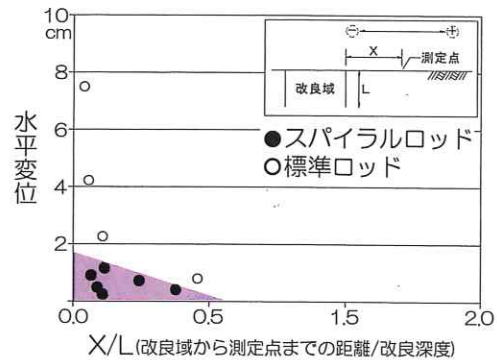
### JR近接施工状況



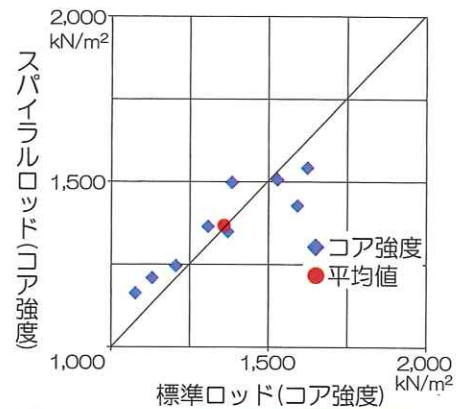
### 橋台近接施工状況



### 施工実績(X/Lと変位グラフ)



### 強度比較(スパイラルの有無)



## お問い合わせ先

### 会員会社名



### 株式会社 エステック

〒551-0021  
 大阪市大正区南恩加島 7-1-55  
 大正クレイドルビル  
 TEL 06-6556-2050  
 FAX 06-6556-2069  
<http://www.soc-estec.co.jp>

### エポコラム協会

#### 本部

〒812-0013  
 福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目5番1号  
 アーバンネット博多7階  
 TEL : 092-412-0263 FAX : 092-412-4889  
 E-mail : info@epo-k.jp <http://www.epo-k.jp>

#### 関東支部

〒105-0012  
 東京都港区芝大門一丁目3番 17号  
 玉家ビル6階  
 TEL : 03-5402-6496 FAX : 03-5402-6497

#### 関西支部

〒554-0021  
 大阪府大阪市此花区春日出北三丁目13番3号  
 TEL : 06-6465-1888 FAX : 06-6465-1888

#### 九州支部

812-0013  
 福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目5番1号  
 アーバンネット博多7階  
 TEL : 092-412-0263 FAX : 092-412-4889